

令和6年度 第2回 ふしきふれあいウィーク 家族の過ごし方を見直す日

1月10日（金）～16日（木）に伏木地区の小・中・高等学校で「第2回 ふしき ふれあいウィーク 家族の過ごし方を見直す日」を実施しました。

取り組んだことや感想をご紹介いただき、ありがとうございました。どの家庭も過ごし方を工夫し、家族で過ごす時間の大切さを感じられたのではないのでしょうか。

ご紹介いただいた中から一部掲載いたしますので、温かい家族の触れ合いや家庭での過ごし方の参考にしてください。

【取り組んだこと】 家族で仮設の輪島朝市を訪れました。少しでも復興支援になればと思い、輪島塗りの器や能登の名産を購入しました。

【感想】 生徒（中2）：震災後の輪島は初めて訪れたのですが、いまだ倒壊した家屋がそのまま驚きました。80歳くらいのおばあちゃんが朝市で頑張っていて感動しました。

家族：伏木の復興もまだまだ進んでいませんが、輪島の町を見ると予想以上に復興が進んでいませんでした。ヘルメットを付けた復興ボランティアの方もおられ、次回は家族でボランティアに参加したいと思いました。

【取り組んだこと】 朝から親子二人でフリー切符で富山駅まで行った。帰りは、高岡駅から江尻まで歩いたり、吉久から家まで歩いたりした。

【感想】 児童（小5）：いっぱい歩いて、とても疲れた。

家族：朝から二人でいろいろなところへ行き多くの話をできたので大変有意義な時間になったと思います。3万歩近く歩いたのでよい運動にもなりました。



【取り組んだこと】 1月13日に宮崎で大きな地震があったので地震について家族で話し合いました。

【感想】 児童（小6）：備蓄食料の賞味期限や懐中電灯の電池が切れていないかなどの確認をして、地震に備えられました。

家族：今回の宮崎の地震で去年の地震を思い出し、この機会に再確認をすることにしました。備蓄の水は今年の9月までの期限でしたが、食品は全滅でした。一年に一度の確認が必要だと再認識をし、休日に備蓄の補充をしようと話しました。



【取り組んだこと】 家族で左義長や祖父母宅へ行った。

【感想】 生徒（高1）：久しぶりに家族との外出をして楽しかった。

家族：左義長に家族で出かけたあとは祖父母宅へ行き、学校生活の話などをしながら、のんびりと過ごしました。たくさん話をして充実した時間となりました。

【取り組んだこと】 日中から父親と銭湯へ行き、男2人でのんびりしてきた。家にいるとゲームやYouTubeばかり見てしまうが、メディアから離れてゆっくりする時間をもてた。

【感想】 児童（小5）：お風呂が好きなので、昼間からお風呂に入れてうれしかった。

家族：普段、仕事が忙しく父子の時間がほぼもてないので、2人の時間がもててよかった。



(小4児童)

おじいちゃんと一緒に高岡の鍋まつりに行ってきました。カニ汁は食べられなかったけど、楽しかったです。天気もよく、おじいちゃんといっしょに高岡の町を歩いて、いい思い出になりました。

(小1保護者)

姉と兄の作品が展示されているということで、家族で「クリエイティブ・たかおか」に行きました。作品ごとにそれぞれみんな違う特徴があって、面白かったです。

(中2保護者)

娘と買い物に出かけました。私がけがをしてから「お母さん、買い物ついていくよ。荷物持つ人いるでしょ?」「買ってきたもの片付けるよ」など気にかけてくれることが増えました。けがは痛かったですし、まだ完治していないのですが、娘の優しさに触れることができたのは、まさに「けがの功名」でした。



(小4児童)

家族でスキーに行った。スキー場で家族みんなで食べたカップラーメンが最高にうまかった。

家族でお出かけしました

(小4児童)

スキー場でスノースクートに取り組みました。いろいろなコースを滑って上達しました。どんな斜面も大人同様に滑り、スピードも調整できるようになり、すごく上達しました。よかったです。

(中2生徒)

家族みんなで「クリエイティブ・たかおか」に行った。いろいろな作品があって、驚くようなすごい作品や自分の技術では作れない作品がたくさんあり、見ていて楽しかったです。

(小5保護者)

家族で「高岡日本海なべ祭り」に行きました。すると、セリオの地下で「sun sun エコフェスタ」という発電について考えるイベントが行われていました。運動して発電する体験を通して、電池一本程度の発電にもエネルギーがたくさんいることが分かりました。よい体験ができました。

(小2保護者)

メディア時間を減らし、家族で庭に出て雪でかまくらや雪だるまやすべり台を作ったりして、雪遊びを楽しみました。家族みんな楽しんで取り組めたのでよかったです。



(中2生徒)

家族で今年の漢字一文字を筆ペンで書きました。白いシールに筆ペンで書いて、メダルの形に折った折り紙にそのシールを貼り付けました。普段できないことができて、よかったです。

(小1児童)

家族で折り紙やあやとりで遊びました。折り紙は毎日一つずつ作り、あやとりは取れなくなるまで遊びました。楽しかったです。

(小3児童)

テレビやゲームの時間を減らして、読書をしたり、家族でことわざのかるたをしたりして楽しみました。お母さんと一緒に本を読んで楽しかったです。かるたは何回もしたので、ことわざをたくさん覚えました。

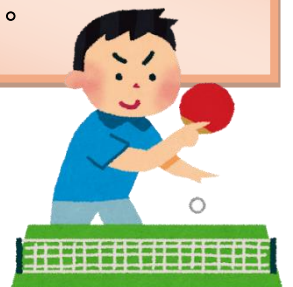


(小2児童)

お父さんと雪だるまを作りました。小さな石で顔を作り、お父さんみたいになりました。写真を撮ってお母さんに見せたところ「お父さん、こんなだっけ?」と言われてしまいました。

(高1保護者)

自宅にある卓球台を使い家族でダブルスをしました。久しぶりに汗を流して打ち合い、楽しく触れ合えました。



家族みんなで行いました

(小1保護者)

冬の間、外で遊ぶ機会があまりなく、日光浴もできていなかったもので、天気の良い日に家族3人で、「道の駅雨晴」までウォーキングしました。

途中、海岸でシーグラスを探して、変わった色のものを見付けました。往復30分ほどの道のりでしたが、会話も弾み体もぼかぼかになりました。

(小2児童)

親子でおやつ作りをしました。自分で作ったからおいしかったし、家族みんなに「おいしい」と言ってもらえたので、うれしかったです。

(高3生徒)

家族のためにオムライスを作りました。時間があれば、もっといろいろな料理を家族に作ってあげたいです。



家族のために挑戦しました

(高1生徒)

普段より手の込んだ掃除をしました。初めは「課題だから」と義務で取り組みましたが、やろうとしたことはきちんとやり遂げたので取り組んだ甲斐がありました。



(小5保護者)

子供が一人で卵焼きを作りました。何度か一緒に作ったことがありましたが、今回は「一人で作りたい」とのことだったので、側で見守りました。慣れた手つきでとても上手に作る姿に驚きと成長を感じました。これまで心配でついつい口を出してしまうことが多かったのですが、これからはいろんな挑戦を自分で考えてできるように見守っていきたいと思います。



(中3生徒)

新聞の興味のある記事を読んで、家族で意見を言い合った。今の日本の状況や、近々行われるイベントの内容等が分かった。

(高1生徒)

スマートフォンの使用時間を減らして、学校であったことや、バスケットボールのBリーグ、サッカーのカターレ富山等、スポーツのことについて話をして、家族とコミュニケーションをとった。

家族とたくさん話しました



(小6保護者)

中学校に向けて今後のことについて話合った。忙しい日々の中で、今後どうしていくかを話し合うきっかけになり、よかったと思う。

地域の行事に参加しました

(小3児童)

おばあちゃんと左義長に行った。字がうまくなったらいいなと思いながら、書初を燃やした。



(中1保護者)

地域の震災復興行事に積極的に参加し、家族とも地域の方々ともつながりを大切に過ごしました。昨年は震災から始まり、家の取り壊し、引越しの中の卒業、入学になり、住居から何から生活自体が激変した中、娘は本当によく頑張っていたと思います。娘たちの行動に、私自身も心を奮い立たせ、頑張ることができました。また、改めて、震災について真剣に話し合うことができました。

(小3児童)

親子で近所の神社の左義長に行きました。左義長の後に皿割りをしたりお参りをしたりしました。連休中はタブレットを見るが多かったけど、神社に行ったときは見なかったし、お参りも皿割りもおみくじも楽しかったです。